

「ノウフク・アワード2024」表彰22団体

グランプリ

①株式会社菜々屋（徳島県徳島市）

・農業法人4社が共同して障害者就労施設を立ち上げ、県内の各農協と連携して、県内全域の農家で施設外就労を行い、農業経営の効率化や規模拡大に貢献。

②一般社団法人STEP UP（宮崎県宮崎市）

・障害者就労施設が農業生産法人を立ち上げ、障害者・刑務所出所者の就労や生活の安定に向けた支援を行うとともに、認定農業者として地域の農業に貢献。

準グランプリ（地域を耕す）

③株式会社ココトモファーム（愛知県犬山市）

・米の生産・加工・販売を一貫して行うとともに、地域内外の企業や障害者就労施設等と連携したバウムクーヘンの開発・販売等を通じて、誰ひとり取り残さない居場所を創出。

準グランプリ（未来を耕す）

④株式会社八天堂ファーム（広島県三原市）

・障害者を含む生活困窮者の自立支援に向けて、果樹栽培、他の事業者の農福連携商品も含めた商品開発、加工・販売など、「商工農福連携」をめざした取組を実施。

準グランプリ（人を耕す）

⑤NPO法人熊本福祉会（熊本県熊本市）

・荒廃農地の活用、6次産業化の取組、障害者・刑務所出所者の職員としての雇用を行うとともに、農福連携の地域協議会を設立し、農業法人・JAや企業と連携して、地域ぐるみの取組を実施。

優秀賞

⑥青森県 弘前市

・農業者と障害者等のマッチングに取り組み、独自のマニュアルや支援制度等を整備。不登校傾向等のある児童や特別支援学校の生徒向けの農業体験も実施。

⑦株式会社バラの学校〈ナカイローズファーム〉（山形県村山市）

・除草剤を使用せず無化学肥料で食用バラを栽培し、施設外就労を活用して生産規模を拡大し、花きで初となるノウフクJASを取得。農福連携に取り組む食用バラ農家の育成を実施。

⑧埼玉県立特別支援学校羽生ふじ高等学園（埼玉県羽生市）

・農業コースの生徒が農業者の指導による農産物の生産、企業等との連携による新商品の開発・販売を通じて、農業への知識・技能を深め、社会に貢献できる人材育成をめざす取組を実施。

⑨株式会社JAぎふはつびいまるけ（岐阜県岐阜市）

・JAぎふの特例子会社として、荒廃農地での農業再生に向けた取組、ユニバーサル体験農園の実施、地元企業と連携した特産品の開発などで地域に貢献。

優秀賞

⑩社会福祉法人 ステップ・ワン（静岡県御殿場市）

・障害者就労施設が、水耕栽培に取り組み、毎日安定出荷することで高工賃を実現。地域のスーパーとの取引拡大により、第2農場を建設するなど規模拡大を実現。

⑪社会福祉法人小国町社会福祉協議会（熊本県小国町）

・荒廃農地を活用した大豆栽培、豆腐製造、おからを餌にした養鶏事業、食肉加工、直売所やレストランの運営等の多角化により、障害特性に応じて働ける場を創出。

⑫竹福商連携による竹の資源化モデルの構築と実践（鹿児島県大崎町）

・障害者就労施設、加工業者等が連携し、地域の高齢者や障害者が放置竹林の整備や竹炭の製造を行うモデルを創出。竹炭を土壌改良材として活用したサツマイモの加工により収益化を実現。

フレッシュ賞

⑬ちば東葛農業協同組合（千葉県柏市）

・組合員と障害者就労施設とのマッチングにおいて、作業内容と対価をJAが調整することで年間80件のマッチングに拡大。JAの部会で初となるノウフクJASを取得。

⑭岐阜県立岐阜本巣特別支援学校（岐阜県岐阜市）

・農業地域にある特別支援学校として、農福連携の取組を開始。生徒が主体となり、遊休農地等を活用し、生徒が栽培しやすい特色のある『ルビー色の蕎麦』や『イタリア野菜』を生産。

⑮佐賀県

・農業者と障害者就労施設のマッチングやその後のフォローにより農福連携が県全域に拡大。農業者の理解促進やマッチングマニュアルの作成により中間支援の質を向上。

チャレンジ賞

⑯社会福祉法人めぶき会（栃木県小山市）

・観光農園を営むグループ企業のいちご栽培を請け負うとともに、自社のキッチンカーやクレーブ店での活用により、高収益を実現。

⑰社会福祉法人 フォーレスト八尾会 おわらの里（富山県富山市）

・地域に伝わる桑栽培のリブランディングとして、伝統工芸である和紙のパッケージによる商品開発、剪定枝のバイオマスプラスチック化等により工賃を向上。

⑱株式会社ケアプロフェッショナル（三重県伊勢市）

・放課後等デイサービスを運営する中で、障害者が社会参加できる場として農業参入。ワイン専用欧州ぶどうの栽培からワイン製造まで全て自社で実施し、国際交流にも発展。

チャレンジ賞

⑲社会福祉法人上野丘さつき会（兵庫県神戸市）

・1981年から農福連携を開始。地域の農業者の高齢化により作業受託面積を拡大し、草刈り機の操縦等にも障害者が従事。竹林の伐採・竹出し等も実施。

⑳NPO法人ライヴ（鳥取県米子市）

・地元漁師と連携し日本海産の海藻・魚介類を乾燥加工して販売。作業請負からの転換で工賃向上を実現。製品化までの全工程に障害者が携わることで自身の充実感・達成感も向上。

㉑社会福祉法人ハイジ福祉会 フラワーパッケージセンター（福岡県八女市）

・JAの部会との委託契約により花きのパッケージセンターを運営し、地域農業の維持・発展に貢献。認定農業者となり自社生産も実施。

㉒株式会社沖縄UKAMI養蚕（沖縄県今帰仁村）

・荒廃農地や廃校を活用し、沖縄ワリ蚕の大規模養蚕を実施。繭の分別作業を障害者就労施設に委託し、スキンケア用品への加工や輸出等により工賃を向上。

